

ポール・ヴァーホーヴェン

Paul Verhoeven

ポール・バーホーベン ☒ Paul Verhoeven

生年月日 1938/07/18

出身地 オランダ／アムステルダム

【バイオグラフィ】

■大学時代より映画に興味を抱きはじめ、60年に短編“Een hagegis te veel”を撮る。アムステルダム・アカデミーの映画コースに入るが、授業内容が気に入らず放棄。大学卒業後は兵役に就き、軍のドキュメンタリーなどを撮った。その後、オランダのテレビ局に入り、ルトガー・ハウアーと組んだテレビ・シリーズ“Floris”などを演出。71年に“Wat zein ik”で劇場用映画監督としてデビュー。2作目の「ルトガー・ハウアー／危険な愛」がアカデミー外国語映画賞にノミネートされた。87年に監督した「ロボコップ」の大ヒットでメジャー監督の仲間入りを果たす。以降、「トータル・リコール」、「氷の微笑」と話題作を提供。95年の「ショーガール」は、全米最低映画を決める『ラジー賞』を総なめしたが、本人が受賞に現れてユーモアのセンスと余裕を見せて大喝采を浴びていた。過激でリアルな残酷描写を多用するのが特徴で、その最たる作品に「スターシップ・トゥルーパーズ」がある。

【フィルモグラフィ】

エル ELLE (2016)	監督
ハリウッドがひれ伏した銀行マン (2014)	出演
ポール・ヴァーホーヴェン／トリック (2012)	監督, 脚本
ブラックブック (2006)	監督, 脚本
インビジブル2 (2006)	製作総指揮
インビジブル (2000)	監督
スターシップ・トゥルーパーズ (1999)	製作総指揮
スターシップ・トゥルーパーズ (1997)	監督
ショーガール (1995)	監督
氷の微笑 (1992)	監督
トータル・リコール (1990)	監督
ロボコップ (1987)	監督
グレート・ウォリアーズ／欲望の剣 (1985)	監督, 脚本
ザ・ヒッチハイカー (1983)	監督
S P E T T E R S／スペッターズ (1980)	監督
4番目の男 (1979)	監督
女王陛下の戦士 (1977)	監督, 脚本
娼婦ケティ (1976)	監督
ルトガー・ハウアー／危険な愛 (1973)	監督